

学ビバ!!FUKUOKA2026 北九州市大会のご案内

思うは招く～夢があればなんでもできる～

本年度は、直木賞受賞作品「下町ロケット」の主人公のモデルとなった植松努氏を講師にお招きします！

講 師

植 松 努 氏

株式会社植松電機 代表取締役／北海道芦別市出身

継続型就労支援 A 型作業所 株式会社 UniZone 代表取締役

1966 年、北海道芦別市生まれ。子どもの頃から紙飛行機と宇宙に強い憧れをもち、大学で流体力学を専攻。名古屋の航空機設計会社を経て北海道へ戻り、産業廃棄物処理用マグネットの開発などを手がけたのち株式会社植松電機を設立。北海道大学でロケット研究を進めていた永田晴紀教授との出会いをきっかけに、CAMUI 型ロケットの研究支援や JAXA との共同実験など、全国の大学生・研究者を技術面から支える宇宙開発活動に携わっている。現在はロケット教室など教育活動にも力を入れ、全国の学校で講演を行い、若い世代に夢と希望を伝え続けている。「“どうせ無理”という言葉によって人の可能性が奪われない社会をつくりたい」という思いのもと、「“どうせ無理”を“だったらこうしてみたら？”へ変える」ことをテーマに、子どもの可能性を引き出す教育的メッセージを発信し、メディアでも度々取り上げられている。

実施日	2026 年 11 月 21 日（土）14:30～16:00（14:00 受付開始）
会 場	北九州国際会議場メインホール（参加募集人数 550 名）北九州市小倉北区浅野 3 丁目 9-30 ※先着順です。定員に達した時点で申込みを締め切らせていただきます。
参加対象	福岡県 PTA 連合会、福岡市 PTA 協議会、（一社）北九州市 PTA 協議会に所属する小・中・義務教育・特別支援学校の PTA 会員とその子ども（児童・生徒） ※ 参加費無料
主 催	福岡県 PTA 連合会・福岡市 PTA 協議会・（一社）北九州市 PTA 協議会
共 催	北九州市教育委員会（予定）

講演内容

- ◆ 夢のもち方・あきらめない力 — 「思うこと」は行動や未来を動かす原動力
- ◆ 自分の可能性への挑戦 — 日常の興味・好奇心を大切にする生き方
- ◆ 違いを尊重し、多様性を活かす大切さ
- ◆ 夢を支え合う社会のあり方 — 言葉かけが子どもの自信に与える力



「どうせ無理」を「だったらこうしてみたら？」へ — お子さまと一緒に、ぜひご参加ください

お申し込みは、右のQRコードまたはURLからお願いします。⇒

（申し込み締め切り 11月10日・火）

※ 本年度は、北九州市教育委員会・（一社）北九州市PTA協議会主催の子育て等に



関する講演会である「令和8年度 家庭教育講演会」を兼ねて実施します。

<https://x.gd/CuUyPF>